



Mania Ochi

## Profile

### ローカルエナジーサーフショップ

武知和一さんは、1980年から阿南市桑野町でサーフショップとサーフボードを作るファクトリーを営む。徳島県サーフィン連盟顧問、四国の右下観光局理事。妻由紀子さん、長女実波さん、長男虎南さん家族揃ってサーフィン一家。プロサーファーである実波さんは、東京オリンピック競技大会組織委員会のサーフィン競技運営チームメンバー。サーフィンを基軸に環境教育など幅広い活動を行っている。



Billy Watts



TERA

## 地域に根ざした店作り 阿南から世界一のサーファーを育てたい

サーフィンの面白さは、「ひとつとして同じ波がないこと」という代表の武知和一さん。トライする海や季節によって違う波。その瞬間、瞬間の風を読み、テイクオフ！こんなサーフィンの魅力に魅せられて、初心者にも優しく分かりやすいと評判の教室には、人生で一度はサーフィンを経験してみたいという60歳を超えるシニアから幼稚園児まで、多くの人が通う。

サーファーにとって、海洋プラスチックごみや海水温の上昇等、海を取り巻く環境の変化は、常に気になっている問題だ。武知さんが会長をつとめる阿南市サーフィン連盟では、長年、蒲生田岬や辰巳海岸などのサーフスポットのビーチクリーンを行い、国土交通省より表彰を受けている。また、サーフボードのワックスを従来の石油由来成分が含まれたものではなく、自然由来の成分のものをメーカーとともに開発するなど、その取り組みは枚挙にいとまがない。

サーフィンは人と経済を動かすことを伝え続けてきた武知さん。サーフィンを愛する移住者や観光客の誘致、そして優秀な人材の県外への流出を防ぐ力もあるという。この美しい海のある阿南に暮らしていることに誇りを持ち、武知さんは今日もまた海へと向かう。